

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日時 令和7年6月25日（水）9:30～12:00

場所 布勢小学校 イングリッシュルーム

指導者 埋蔵文化財調査センター職員 1名

布勢小学校教諭1名

1. 主題 布勢の遺跡勾玉づくり

2. ねらい ・奥出雲町の遺跡について学び、地域の歴史・文化について理解・関心を深める。
・勾玉づくりを通じて、古代の人々の生活や文化への理解を深める。

3. 展開（9：00～埋文職員到着・準備）

時間	学習内容	教師の支援及び留意点	準備物
9：30	○はじめの会（担任） ・講師紹介 ・学習の流れを知る	・講師の方の紹介をする。 （自己紹介形式） ・学習内容やねらいを説明する。	【学校】 ・学習の流れの掲示
9：35	○地域の歴史や勾玉について知る （講師） ・奥出雲町の遺跡について ・勾玉について ・出土遺物の見学	・町内などから出土した遺物を紹介し、古代の暮らしを身近に想像できるようにする。 ・布勢地区の遺跡出土品を見学する。	【埋文 C】 ・カメラ ・学習用資料（プリント） ・遺物（出土品）
10：30	○勾玉の作り方の説明 （プリント・出土遺物で説明、実際に触れる） ○勾玉づくりを体験する（講師） ・場所と用具の説明 ・作業手順の説明 ・作業	・道具は作業直前に配布。 ・作業が難しい児童は一緒に活動を行う。 ・担任が進行し、講師が質問に答える。	【埋蔵 C】 ・勾玉づくりの材料・道具 ・展示用道具 ・アンケート用紙（児童用・教諭用）
11：40	○片付け		
11：50	○おわりの会（担任） ・質問・感想 ・アンケート記入 ・講師の先生の話		

4. 準備

○布勢小学校

大型テレビ、接続ケーブル、ブルーシート、台車、新聞紙・清掃用具（雑巾・ほうき等）

図工用水入れ（児童）

○児童筆記用具

汚れてもよい服装・水筒（熱中症対策）・マスク

○埋文センター

遺物・学習用資料（プリント）・勾玉用滑石・やすり（棒やすり・紙やすり・レンガ）・紐・

アンケート用紙（教諭用・児童用）・白布・養生テープ・カメラ・実物資料